

2階資料展示室

明治150年芸術文化維新展 一子規・漱石ほか この時代を築いた人々

会期：平成30年5月25日（金）～5月27日（日）

主催：正岡子規研究所 共催：公益財団法人新宿未来創造財団

出品目録

| | | |
|----|-------------------------------|-------------------|
| 1 | 正岡子規 最後の肖像写真（子規33歳） | 1900（明治33）年12月24日 |
| 2 | ロンドンの漱石から子規宛の絵はがき | 1900年12月26日 |
| 3 | 子規に宛てた漱石の肖像写真 | 1892年1月（漱石25歳） |
| 4 | 正岡八重（子規の母）と律（子規の妹） | 1917（大正6）年7月 |
| 5 | 子規庵に於ける八重と律（右側の部屋が子規の病床） | 1926（大正15）年春 |
| 6 | 晩年の正岡八重 | |
| 7 | 子規の「絶筆糸瓜三句」（複製） | 1902（明治35）年9月18日 |
| 8 | 加藤恒忠（号・拓川）ベルギー公使時代 | 1859～1923年 |
| 9 | 加藤拓川と山県有朋 | |
| 10 | 拓川集 犬養毅署 | |
| 11 | 晩年の拓川（60歳） | |
| 12 | 漱石の義弟で、建築家 鈴木禎次から拓川宛絵はがき | |
| 13 | ベルギー公使館訪問客の芳名録 | |
| 14 | 秋山好古、加藤拓川一家と正岡家の人々 | 1918（大正7）年 |
| 15 | 内地へ凱旋した秋山好古が帰郷する兵士達に宛てた教訓歌 | 1906（明治39）年 |
| 16 | 日露戦争出征直前 親友の加藤拓川に宛てた秋山好古の「遺書」 | 1904（明治37）年4月22日 |
| 17 | 秋山真之（1868～1918）から大阪の拓川宛 | |
| 18 | ロンドンの土井晚翠からベルギーの拓川宛 | |
| 19 | 秋山好古から拓川宛 | |
| 20 | 犬養毅から末期の食道癌だった拓川に宛てた激励の書簡 | 1923（大正12）年3月18日 |
| 21 | 古島一雄から拓川宛 | 1922（大正11）年11月8日 |
| 22 | 牧野伸顕から拓川宛 | |
| 23 | 司馬遼太郎と小説「坂の上の雲」の主人公の遺児との対談 | 1968（昭和43）年、秋 |
| 24 | 司馬遼太郎の正岡忠三郎宛書簡 | 1971（昭和46）年11月3日 |
| 25 | 司馬遼太郎の正岡忠三郎、あや、明への礼状 | 1974（昭和49）年 |
| 26 | 司馬遼太郎と正岡あや | |
| 27 | ハワイの司馬遼太郎から正岡あや宛書簡 | |
| 28 | 正岡忠三郎の葬儀に於ける司馬遼太郎の弔辞（誄詞） | 1976（昭和51）年9月12日 |
| 29 | 正岡子規の短歌五首 | 1899（明治32）年の作 |
| 30 | 正岡子規の俳句四句（四季の句） | |
| 31 | 高浜虚子 秋日和の句 | |
| 32 | 中村不折画 鍾馗 | |
| 33 | 池辺三山から拓川宛書簡 | 1907（明治40）年9月2日 |
| 34 | 加藤拓川 遺言 | |
| 35 | ベルギー公使時代の拓川夫妻に宛てた絵はがき | |